

区分	クラスターが発生した施設・事業所からの主な意見
入院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が病院に入院できなかった。(第3波)</li> <li>・高齢者施設の場合、認知症、精神疾患者が多数おり、ゾーニングが不可能な場合がある。(第4波)</li> <li>・感染者が急増した時期だった為、入院した翌日に施設に返されてしまった。(第4波)</li> </ul>
宿泊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家に帰れない職員の宿泊所の確保が困難であった。(第3波)</li> </ul>
廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防護服や食器等をデスポにしたことで、感染ゴミが日常に比べ多量に排出され、処分が大変だった。(第3波)</li> </ul>
誹謗 中傷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・憶測や噂が広がり、事実ではない情報が飛び交り、ご家族にも迷惑をかけた。(第3波)</li> <li>・家族からの電話が多く、電話対応で現場が回らなかった。(第4波)</li> </ul>
物資	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定以上に防護服の数が出てしまい、購入もできなかった。また、手袋等も調達しづらかった。(第3波)</li> </ul>
看取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご逝去があった際、クラスターが発生している施設ということで、いつもの葬儀社に受入してもらえず、難航した。(第3波)</li> </ul>
サービス 低下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者発生により在宅系サービスを中止すると、利用者は他の施設サービス利用を断られてしまい、行き場が無くなってしまった(第3波)</li> <li>・PPEの着脱や消毒などの感染症対策に手間がかかり、基本的なケアに十分な時間をかけられなかった。(第3波)</li> <li>・体を動かしたりする機会が減り、ADLの低下や認知症の悪化が著明になった。(第3波)</li> </ul>
ゾー ニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊等がある認知症入居者が罹患し、隔離が困難であった。(第3波)</li> <li>・感染者等を隔離をする為の居室が不足していた為、ゾーニングが困難で職員の配置が大変だった(第3波)</li> </ul>
メン タル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(自分が)療養中、皆が働いていると思うと申し訳なく、自分が悪いと自分を責め、心配で身も心も休まず、ずっとストレスだった。(第3波)</li> <li>・誰がウイルスを持っているのかわからないこと、自分も既に感染しており、他の方に感染させてしまわないかが一番不安だった。(第3波)</li> <li>・入所者に急変があるのではないかと相当に心配した毎日だった。陽性者に直接接する職員の感染への不安感も高かった。(第4波)</li> </ul>

